MALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE YAMAGUCHI PREF.

● 山口県中小企業団体中央会



表紙写真:中央会第64回通常総会

特集

新しい令和の時代を迎え これまで以上に「元気で頼りになる中央会」を目指して 中央会第64回通常総会を開催

中央会役員インタビュー ……理事 惠良 正明 氏(山口県瓦工事業協同組合)

………監事 河地香代子 氏(企業組合みんと村)

- 組合TOPICS
- 『中小企業組合検定試験』にチャレンジ!!
- 山口県の逸品 ………………………………………… 企業組合惣菜工房たぶせ
- 「ものづくり補助金活用事例紹介」…………… 有限会社萩ガラス工房



新しい令和の時代を迎え これまで以上に「元気で頼りになる中央会」を目指して 中央会第64回通常総会を開催

6月10日、山口市湯田温泉「ホテルかめ福」において、中央会第64回通常総会を開催し、当日は、会員309名(委任状を含む)をはじめ、来賓として村岡山口県知事、柳居山口県議会議長(代理:藤生副議長)ほか14名をお招きしました。平成30年度決算関係書類及び令和元年度事業計画・収支予算案の承認など上程5議案が原案どおり承認されました。

開会にあたり、和田会長 より、「先般の日銀下関支 店の発表によれば、県内景 気は、基調としては回復し ているとされておりまし が、本会が定期的に実施し ておりますと、多くの組合い よりますと、多くの紹化やコ ストアップによる収益悪化



会長挨拶 (和田会長)

といった声が寄せられております。こうした中、本会では、一昨年4月に策定した中期行動計画「アクションプラン2017」に基づき、組合の設立支援、既存組合等の活性化などの諸事業を着実に推進しておりますが、今年度は特に、中小企業にとって喫緊の課題であります消費税引上げへの対応や働き方改革の取組みを促すため、情報提供、相談指導など、県内唯一の協同組合をはじめとする連携組織の支援機関として、役割をしっかり果たしてまいりたいと考えております。

また、国において平成24年度補正予算から実施しておられます「ものづくり補助金」についても、私ども中央会が引き続き地域事務局として、本県中小企業の成長・発展につながるよう本制度の積極的な活用を促すとともに、確実なフォローアップを行ってまいります。

新しい令和の時代を迎え、本会としてもこれまで 以上に「元気で頼りになる中央会」を目指しまして、 役職員が一丸となって頑張ってまいります。」とい う旨の挨拶がありました。

来賓の村岡山口県知事より「現在本県は、人口減 少問題をはじめ、産業構造の変化に伴う地域間・国 際間競争の激化、第4次産業改革への対応に加え、 全国的にも高い水準にある後継者不足など、多くの 克服すべき課題に直面しています。

これらの困難を克服し、「活力みなぎる山口県」

を実現するため、優れた産業の集積や高い水準の技術力、素晴らしい観光資源など、他県には負けない「強み」と「潜在力」を活かして、確かな県づくりを進めていくことが重要です。

このため、今年度は、新 たな県の総合計画である「や まぐち維新プラン」に掲げ



来賓挨拶(村岡知事)

る施策を本格的に展開することとしています。

特に、インバウンド需要の取り込みに必要となる キャッシュレス化を推進するとともに、深刻な人手 不足に対応するため、IoT等を活用してビジネス の効率化・省力化を目指す企業の取組みを支援します。

また、多様な創業や円滑な事業承継の促進に向けて、移住者や女性など、様々な創業主体に対する支援を行うとともに、コーディネーターの設置等による第三者への承継の支援、事業承継と創業との一体的な支援体制の整備を進めます。

こうした中、中小企業団体中央会におかれましては、企業の組織化や既存組合の活性化に積極的に取組まれるとともに、ものづくり補助金の活用等による生産性の向上や、BCPの策定、事業承継への取



2 山口県の中小企業 (2019年7月号)

組みなど、中小企業の事業活動の支援に努めておられます。

県といたしましては、新たな時代の新たな県づくりに向けて、関係機関の皆様のお力添えもいただきながら、積極果敢に挑戦してまいりますので、どうか皆様方には、中小企業の振興や本県経済の活性化の牽引役として、一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。」と、中央会へのご激励の祝辞をいただきました。



来賓挨拶 (藤生副議長)

続いて、柳居山口県議会 議長(代理 藤生副議長) より「我が国は、人口減少 と高齢化という大きな問題 を抱え、中小企業・小規 模事業者においても、経営 者の高齢化や人手不足は深 刻な状況にあります。

国は、こうした構造変化 に対応するため、事業承継

等による新陳代謝の促進や、生産性向上などの対策に重点的に取組むとされています。

本県におきましても、村岡知事が、県の総合計画「やまぐち維新プラン」において、将来にわたって元気な山口県を創るべく「3つの維新」を掲げられ、その1つである「産業維新」において、本県の活力の源となる産業力を大きく伸ばしていくため、「中堅・中小企業の『底力』発揮プロジェクト」を盛り込まれ、さらなる取組みを進められているところです。

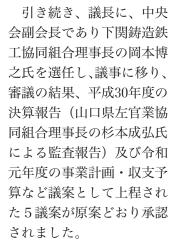
こうした中、貴会におかれましては「アクション

プラン2017」の着実な推進、更なる充実・発展に向け、県内の中小企業が一層力を発揮できるよう支援する団体として様々な取組みを展開されており、貴会への期待は一段と高まっているところです。

県議会といたしましても、村岡知事としっかりと手を携え、中小企業の成長支援をはじめとした「活力みなぎる山口県」の実現に全力で取組んでまいる所存です。

皆様方には、本日の総会を機に、会員相互や関係

機関との連携をゆるぎないものにされ、「令和」の時代におきましても、地域経済の活性化と県勢の振興・発展に、この上ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。」という祝辞をいただきました。





議長(岡本副会長)



監査報告 (杉本監事)

「アクションプラン2017」

第1の柱 新規組合の設立支援

重点項目 1 組合制度の普及啓発 重点項目 2 新規組合の組織化支援

第2の柱 既存組合等の活性化支援

重点項目3 組合等の活性化支援

重点項目4 組合員企業の活性化支援

重点項目 5 組合等を担う人材の確保・育成

重点項目6 組合間連携の促進

第3の柱 中央会の支援機能の充実

重点項目 7 情報収集・情報提供の充実

重点項目8 組合支援力の充実



中央会役員インタビュー





山口県中小企業団体中央会 理事 **惠良 正明** 氏 (山口県瓦工事業協同組合 理事長)

■組合について教えてください

当組合は、平成13年に設立されました。教育事業に力を入れており、若手従業員に対して技能向上研修を行い、国家資格である「かわらぶき技能士」資格取得を推進しています。瓦の良さを伝え後世に残していくためにも、職人を育てていくことが大切だと考えています。

また、当組合では、ものづくり体験フェアや小学校などで、鬼面 瓦づくり体験を年に数回実施しており、大変人気な催しとなってい ます。

■趣味や好きな言葉、座右の銘などを教えてください

趣味は、ゴルフを夫婦で楽しんでいます。健康維持という一面もあります。

好奇心が強く、見てみたい!と思うものは、機会を捉えて見に行くようにしています。鹿児島県の内之浦宇宙空間観測所でロケットの打ち上げを見たときは大変興奮して、長時間運転の帰り道も苦にならないほどでした。その他ジャンルを問わずいろいろと見てきました。やりたいことは全部やっておきたいと思っています。

モットーは「最善を尽くす」で、どんな時も誠意を持って取り組むようにしており、役に立てることをしていきたいと思っています。

株式会社磯部公 取締役会長 一般社団法人山口県安全運転管理者協議会 会長 岩国安全運転管理者協議会 会長

〈組合概要〉

山口県瓦工事業協同組合

住 所 岩国市多田 1 -102-19 **TEL** 0827-35-5031



山口県中小企業団体中央会 監事 **河地 香代子**氏 (企業組合みんと村 理事長)

■組合について教えてください

当組合は、約20年前より任意グループとして活動をしており、平成16年に法人化しました。自社農園で栽培したハーブを使用したハーブティーやハーブソルト、お菓子などを製造・販売しています。

当組合のハーブは、自然のおいしさを大切にして農薬や化学肥料を極力おさえた農法で栽培しています。特に数種類のハーブをブレンドしたハーブティーがおすすめで、栽培する年や時期によって微妙に味が違うハーブを何回も試しながらブレンドしていきます。みんと村の"ブレンドカ"をぜひ皆様に知っていただきたいです!また、今後はお客様のご希望に合わせたオリジナルブレンドにも力をいれていきたいと思っています。

■趣味や好きな言葉、座右の銘などを教えてください

2~3年前からカラオケにはまっていて、車や風呂場で本気で歌って練習をしています。着物やドレスを着て、舞台で発表会をしたときは、とても楽しく、若返った気分になりました。

座右の銘は、「停滞は後退である」と「前進」で、あまり落ち込まない性格なので、前向きに、何でも楽しそうなことは挑戦してみるようにしています。

〈組合概要〉

企業組合みんと村

住 所 岩国市玖珂町5148-8 **TEL** 0827-82-5982

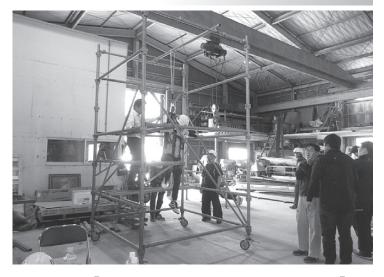
フルハーネス型安全帯の使用について学ぶ

山口県板金工業組合

6月2日(日)、宇部市でフルハーネス型安全帯 (墜落制止用器具)の使用等についての特別教 育研修を実施しました。本研修は、労働安全衛 生規則の一部改正により5メートルを超える箇 所での建設作業においては、フルハーネス型安 全帯の使用や労働者への特別教育が事業者に義 務づけられたことにより開催したもので、当日 は募集定員を超える62名が受講しました。

研修では、西嶋理事長と渡辺副理事長が講師となり、作業に関する知識、墜落制止用器具に関する知識、墜落制止用器具の使用方法等について学びました。

(連携支援第二課 小倉)



『はばたく中小企業・小規模事業者300社』に選定される

日立笠戸協同組合



経済産業省による、様々な分野で活躍している中小企業・小規模事業者を選定する「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に、本会が推薦した日立笠戸協同組合の弘中理事長が代表取締役を務める株式会社弘木技研が「生産性向上」分野にて選出され、6月4日(火)に表彰式が行われました。

同社は、鉄道車両部品を製造しており、鉄道車両部品業界の需要の高まりに限られた人員・体制で対応するため、積極的な設備投資と独自の生産管理システムの構築をしています。また、IT、IoTを積極的に活用し、生産業務の効率化を図っています。こうしたハード、ソフト両面の積極的な設備投資が付加価値の向上に繋がっています。

(連携支援第一課 竹中)

ビジネスプランコンテスト2019に本会推薦3社が出場

6月7日 金、新たな事業展開や事業の成長に向け、意欲的な取り組みを行う県内中小企業を発掘し、その成長を支援することを目的とした山口県主催の「山口県ビジネスプランコンテスト2019」が開催され、本会が推薦した株式会社オーシャンテック、キッコウ・ジャパン株式会社、株式会社ティーワールドの3社が出場し、キッコウ・ジャパン株式会社が優秀賞を受賞しました。

キッコウ・ジャパン株式会社は、環境再生機能に優れ、かつ 専門の石積み職人を必要としない新しい擁壁工法の実用化につ いてのプレゼンを行い、その将来性・事業性が評価されました。

来年度も同様にコンテストが開催される予定ですので、出場を希望される組合員企業等ありましたら、本会までご連絡ください。 (連携支援第一課 佐々木)



キッコウ・ジャパン(株) 吉村代表取締役(右)

(2019年7月号) 山口県の中小企業 5

『中小企業組合検定試験』に「ジャー」

「中小企業組合士」ってなに?「検定試験」とは?

中小企業組合の事務局で働いている役職員の方が職務を遂行する上で必要な知識に関する試験を行い、 試験合格者の中から一定の実務経験を持つ方に、中小企業組合士の称号を与える制度です。いま、中小企 業組合には、ガバナンスの充実が求められており、広く社会の信頼を高め、社会的責任を果たすには、組 合運営の経験と専門知識を備えた人材が必要です。組合の業務を執行する役員、実務を担う職員の方々す べてに挑戦していただきたい資格です。平成30年度に実施された問題を抜粋し掲載しますので、あなた のチャレンジをお待ちしています!

組合制度問題

次の文章は、	中小企業組合り	こついて述べた。	ものである。	設問 1	~5までの∑	文中の	A	~	Е	1
入る正しい語句]を漢字で記入し	しなさい。								

(設問1)

組合員は、定款の定めるところにより、総会における書面をもってする議決権の行使に代えて、 A 方法によって議決権を行使することが可能である。

(設問2)

組合は、理事会の議決を経て理事長の委嘱によって、学識経験のある者を Bとし、常時組合の重要事項に関し助言を求めることができる。しかし、 Bは、定款上の任意機関であり、組合の役員ではないので、組合の執行機関となることはできない。したがって、参考人として総会又は理事会で意見を述べることは差し支えないが、その議決に加わることはできない。

(設問3)

総会の議事は、出席者の議決権の過半数で決することを原則とし、その出席者には、書面又は C により議決権を行使する組合員も含まれる。

(設問4)

役員が欠けた場合又は役員の員数が欠けた場合、任期の満了又は辞任により退任した役員は、新たに選任された役員が就任するまで、 D 義務を負う。

(設問5)

組合の事業は、組合員を直接の対象としており、剰余金は組合員から徴収した手数料等が多額であったことにより生じたものと考えられる。したがって、組合の剰余金は本来組合員に属するものなので、主として事業の E に応じて配当すべきものとされている。

解答

A	В	С	D	Е
電磁的	顧問	代理人	残任	利用分量

(出典:平成30年度中小企業組合検定試験問題 組合制度)

中小企業組合検定試験概要

試 験 科 目 組合会計 組合制度 組合運営 *テキストあり

(一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。)

試 験 日 令和元年12月1日(日)

受 験 料 5,000円 (一部科目免除者は3,000円)

願書受付期間 令和元年9月初旬~10月中旬(予定)

問い合わせ先 山口県中小企業団体中央会 連携支援第二課 水野・洗川 ☎ 083-922-2606

春の褒章受章おめでとうございます。



田 村 充 正 様

(山口県中小企業団体中央会 理事)

(萩ブランド協同組合 理事長)

(ブリックス・アセアン経済交流協同組合 理事長)

(協和建設工業株式会社 代表取締役会長)



先月はPDCAサイクルについてお話ししました。計画は立てるだけではなく、見直しまですることで組織のパフォーマンスを最大化できるという趣旨のものでした。

今月はこのサイクルの中でも「見直し」の部分についてお話したいと思います。具体的に見直しと言っても、まずしなければならな

いのは計画がうまくいかなかった「原因」の特定です。組織全体で見ると原因が複雑に関連して特定が難 しくなってしまうかも知れませんので、部門を中心に分析すると良いと思います。

そして、原因の要素として注目したいのが「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」です。分析においてのポイントは要素となるものがヌケ・モレ・ダブらないようにすることです。これにより、対象を網羅的に分析ができ、何に対してどうするという対策をより具体的に立案することができます。

是非、皆さんの組織でも改善活動につなげられる良い分析を意識されてください。



月次景況調査結果

令和元年5月期

※DI値(前年同月比)=増加·好転組合割合-減少·悪化組合割合

5月の業種別景況の前月比DI値は14業種の内、 好転が3業種、前年同等が6業種、悪化が5業種で、 全体の景況感DI値も4月より悪化している。

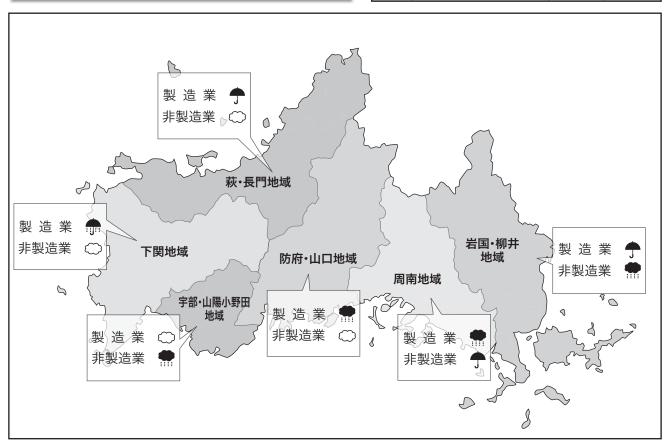
窯業・土石製品、建設業では、イベントでの販売 や順調な受注により売上が増加した一方、食料品、 小売業では、大型連休による営業日の減少や連休明 けの反動により売上が減少したとの報告があった。

山口県の中小企業は、コストアップから収益が悪 化しているとともに、慢性的な人手不足が続いてい る。また、消費税増税に対する不安の声もある。

DI値30以上 ··············· 10以上30未満 ······ -10以上10未満 ···· -50永満 ···· -50未満 ···· -50未満 ····

業種別の景況

		VI - I	- // /	- 2 23	7 117 0	
		業	種		前年同月比	前月比
	食	料		品	•	7
製	繊	維	エ	業		K
	木	材・木	製	品		\rightarrow
造	印			刷	•	\rightarrow
	窯	業・土る	石 製	品		7
業	_	般	機	器	•	\rightarrow
	輸	送	機	器	\bigcirc	\rightarrow
	卸	売		業	\bigcirc	Ä
	小	売		業		×
非	商	店		街		7
製造	サ	ー ビ	ス	業		Ā
	建	設		業	0	7
	運	輸		業	\bigcirc	\rightarrow
	そ	の		他	\Box	7



情報連絡員報告

令和元年5月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ(http://axis.or.jp/)の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

	食料	品	•	○ 10連休で土産菓子店は好調、洋菓子店は低調。連休明けは例年以上に低迷。原料、包装材の大量仕入店は月末に支払に追われる。 (パン・菓子製造業 山陽小野田市) ○ 10連休で営業が2日短く、売上・収益とも減少。 (パン・菓子製造業 下関市) ○ 10連休は天候に恵まれ、前年同期比で25%アップ。 (水産食料品製造業 萩市) ○ 10月、消費税増税以降の消費低迷を懸念している。 (水産食料品製造業 下関市)
製	繊維:	工業		○ 小ロット生産への適応力が向上してきた。○ 今年度は仕事量が少ない様に感じる。○ 仕事量は11~12月まで良好の見込み。(外衣・シャツ製造業 山同市)(外衣・シャツ製造業 本市)(外衣・シャツ製造業 山陽小野田市)
	木 材 木 製		†	○ 組合員の一部で、公共工事の工程に連動し設備稼働率が高くなった。人手不足の中、 新規に雇い入れてもすぐに辞める人が多い。 (製材業・木製品製造業)
造	印	刷	1	○ 用紙製造メーカーの出庫制限により、調達が困難な状況となっている。 (印刷)
	窯 業土 石			○ 加工材料の入荷が不定期・数量が不安定で需要に応えられない。 (石工品製造業) ○ 1~5日に行われた「萩焼まつり」は、入場者42,500人(昨年より36.2%UP)で、 売上も軒並みアップし大いに賑わった。 (陶磁器・同関連製品製造業)
業	— 般 ;	機器		 □ コンビナート企業の大型定期修繕工事で多忙。受注量・収益ともに好調。(周南市) □ 国内の自動車関連や県内の大型構造物の設備関係は順調。国外はベトナム、マレーシアなどは順調。米中対立の日本への影響を注視している。 (防府市) ○ 米中貿易摩擦の影響か、中国に工場のある機械検査企業の下請けで業務量の減少傾向が若干あり、残業が全くない状況で、受入れ人数も減少傾向にある。 (宇部市)
	輸送	機器	\bigcirc	○ 産業プラント部門の作業量は減少しているが、車両部門、半導体部門は多忙な状況。 (鉄道車両・同部品製造業)
	卸売	業	0	○ 全般に荷動きが少なく、在庫が減少気味。 (乾物卸売業)○ 魚の入荷が少なく、ふぐは安値。人員確保が大変難しい。 (生鮮・魚介卸売業)○ 少雨、真夏の気温に伴い、飲料関係の売上増加。 (各種商品卸売業)
	小売	業	†	○ 10連体の売上は、路面店は減少、インショップは増加。 (化粧品小売業) ○ 大型連体明けの一週間程度は反動で相対的にヒマ。後半は、雑貨・アパレル業界のバー ゲンで活性化。キャッシュレス、ポイント還元、消費税増税などが経済活動を妨げる 危険もあり、分かり易い対応策や支援が求められている。 (各種商品小売業)
非	商店	街	-	 ○ 低迷が続いている。大型店舗跡地は宇部市での取得と決まり、とりあえず安堵しているが、未だビジョンが見えず、不安の中にある。 (宇部市) ○ 多少人通りは増えた。店主は「多少の出入りはあるが財布の紐は固い、イベントはやってもお客がお金を使っていかない。」と厳しい表情である。 (萩市)
製	サービ	え業		○ 組合員の脱退が続いており、全体的に不景気だと言わざるを得ない状況。(美容業) ○ 大型連体で売上の伸びを心配したが、さほど影響は無かった。 (理容業) ○ 消費税増税に伴うクレジットによるポイント還元では、法定費用までに及ぶクレジットの手数料負担が重いと、色々な会合で話が出ている。 (自動車整備業)
造業	建設	業	0	 ○ 今年の3月頃より5~6年振りの大幅な工事の減少が続いている。夏以降は回復が見込まれる。雇用する技能者数が減っている。 (左官業) ○ 今年度は5月の始めから発注があり順調。見通しは明るい。 (管工事業) ○ 材料、副資材(大型ボルト等)の手配難や納期長期化が大変深刻な状況で、仕事に影響が出ている組合員が多数いる。 (鉄骨・鉄筋工事業) ○ 働き方改革に中小零細企業者は大変不満を持っている。人手不足で、これ以上要求が増えれば生産性が落ち、本気で外国人の雇用を考えざるを得ない。 (土木工事業)
	運輸	i 業	0	○ 大型連休により輸送量が大幅に減少。連休明けも輸出物資の減少が大きく、国内向けもやや減少。相変らずのドライバー不足。 (一般貨物自動車運送) ○ 大型連休で法人の利用が少なかったためか大幅な減少。燃料単価は前月と同額だが、前年5月分に比べると+5.8%と大幅に上昇しており、各社の経営を苦しめている模様。タクシー乗務員は慢性的に不足している。 (一般旅客自動車運送業)
	そ の	他		○ 技能実習生の就労が順調にいくよう、組合員と連携をとり進めているところである。 現在のところ問題はない。 (介護事業)

山口県の食に関わる組合をご紹介します

企業組合惣菜工房たぶせ 闘闘

日替わり弁当

企業組合惣菜工房たぶせは、より良い品をより 多く提供していくこと、中高年齢者層が生涯現役 で働き続けることができる場とすることを目的 に、田布施町にある直売所「田布施地域交流館」 の惣菜加工部として、平成19年に法人化しました。 地元農産物を素材とした弁当・惣菜の製造・販売 を行っています。今回は、そんな企業組合惣菜工 房たぶせの商品である「日替わり弁当」を紹介し ます。

◆日替わり弁当

企業組合惣菜工房たぶせの日替わり弁当は、「毎 日食べても飽きのこない優しい味付け」がモッ トーで、毎日違った内容となっています。できる 限り田布施町産の新鮮な農産物を使っており、栄 養バランスの取れた内容がお客様に喜ばれていま



す。時間帯によっては、購入時にほかほかのご飯を 盛ってもらえるときもあります!

直売所「田布施地域交流館」で、お正月以外毎日 営業していますので、ぜひご賞味ください。

組合名 企業組合惣菜工房たぶせ

岡本 和子 理事長

住 所 熊毛郡田布施町中央南1-8

TEL 0820-51-0222

シリーズ「ものごくり補助金活用事例紹介」(その76)

『体験型観光客受け入れの効率化を目的としたレーザー加工機の導入』

平成27年度補正

(事業類型) (会社概要) 設備投資のみ

当社は、椿原生林と玄武岩 で有名な「萩市・笠山」にあ るガラスの工房です。笠山で 採掘された玄武岩を原石から 精製し、独自技術・手法のガ ラス造りを誇りとしていま

地元の笠山でのみ採掘される石英玄武岩を独 自で精製し、最先端の技術と国内最高レベルの品 質で日々新たな挑戦を続けています。1520℃とい う超高温度域で製作している萩ガラス工房の製品 は、国内最高レベルの品質を持っています。150 年の時を超えた熱き想いを今に継承し、これから も、日々新たな挑戦を続けていきます。

す。淡い緑色の【玄武岩ガラス】、3層構造で内側にヒビを封じ込めた【内ヒビ貫入ガラス】など、国内でここにしかない「オンリーワン」&「確かな品質」 の商品を製造しています。



代表取締役社長 藤田洪太郎 氏

(事業概要)

当社では、お客様オリジナルの注文品の製造も行っています。中でも、細かな文字やイラストをガラスに彫刻する製品は大変好評です。これまで、彫

刻を施すオリジナル製品は、手作業で型を作り、一つずつ職人が彫り込みを行っていましたが、複雑なデザインの際は型づくりを外部に発注したり、受注が重なった際は納期に時間がかかった りといった問題が発生していました。

そこで、本事業でレーザー加工機を導入し、彫り込み文字の編集がパソコンでできるようになったことで、複雑なデザインにも対応可能となりました。また、編集文字をレーザーでガラス面に直接彫り込めるようになり、作業時間を大幅に短縮できるようになりました。そして、新規事業 として考えていた団体客のオリジナルガラス製品づくり体験を可能にする目処がたってきまし

萩ガラス工房有限会社

(萩ブランド協同組合所属) 〒758-0011 萩市椿東1189番地の453 TEL: 0838-26-2555 FAX: 0838-26-2666



レーザー加工機



オリジナルの記念品

空き店舗を活用して 創業してみませんか?



https://be-found.jp



物件情報

県内の空き物件情報を紹介

山口県の魅力

山口県の自然や観光、 文化などを紹介



支援制度

県内支援機関などの 創業支援情報を紹介

創業者の声

先輩創業者の 体験などを紹介

山口県商店街振興組合連合会

店舗活用創業応援センター

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号山口県商工会館(山口県中小企業団体中央会内)

人材確保したい

即戦力が欲しい

之 援を行っています

人員削減検討中

出向に出したい 出向を受入れたい

(公財) 産業雇用安定センターは、経済・産業団体と厚生労働省の協力で . 設立された公益財団法人で全国ネットでサポートしています。

公益財団法人

産業雇用安定センター山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26 ナガオビル4階

TEL (083) 973-8071 FAX (083) 974-5135

ホームページもご覧下さい

産業雇用

お気軽に電話ください!

ご利用は





やまぐちイベントソリューションズ協同組合 (略称:YES)の皆さん

今年2月に新しく設立された当組合は、「山口を、イベントを通して元気にしたい」「山口を、イベントを通して楽しくしたい」をスローガンに、祭りやスポーツ、コンベンション等のイベント共同受注を通して地域活性化に寄与することを目的としています。設立に際して記念イベントを開催し、関係者に組合設立を周知するとともにレノファ山口のゼネラルマネージャーの記念講演もありました。(写真はその際の様子です)

組合では、野外イベントの他にも、全国大会や祝賀会といった記念式典の総合プロデュースも受託されるとのことですので、開催を控えている組合の方は、一度ご相談されてはいかがでしょう?

☆やまぐちイベントソリューションズ協同組合

理事長 宮川 潤人

〒753-0075 山口市中園町7-40 ☎083-932-1300 (株式会社コア内)



中小企業団体全国大会のご案内

1. 日 時 **令和元年 11月7日**休 午後 2 時~ 5 時

2. 場 所 鹿児島アリーナ (鹿児島市永吉1-30-1)

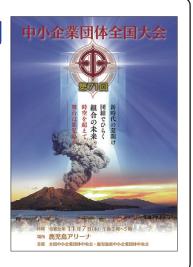
3. 参加者 3,000名

4. 参加料 1人 6,000円

5. 主 催 全国中小企業団体中央会、鹿児島県中小企業団体中央会

お問い合わせ先 山口県中小企業団体中央会 管理・企画課(担当:田中・平田) ☎083-922-2606

多数のご参加をお待ちしております。



編集後記

今月号もご愛読ありがとうございます。6月10日に中央会の通常総会が開催され、ご出席いただいた方へのお土産として、侑小川蜜カス本舗さん(山口県菓子工業組合)にご協力いただき、蜂蜜カスララ『蜜カス』をご用意しました。私も食べてみて、蜂蜜の風味がする!となんだか新鮮で感動しました。とても美味しかったです。使われている蜂蜜は、企業組合廣田養蜂場さんのもので、もちろん蜂蜜自体もとても美味しいのです。

来年の総会のお土産は何でしょうか。ぜひ確かめに来てください(笑) (連携支援第一課 竹中)

山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階 ☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

HP http://axis.or.jp/

印刷製本 株式会社 桜プリント社

